

2015年(平成27年)12月21日(月曜日)

宮城で相次ぎ採用

グピグ
ススス
アイ
管内洗
管

下水長距離
送管
短時間で機能回復

管内の汚れや夾雑(きょうざつ)物で送水機能が著しく低下した宮城県内の下水長距離送管の洗浄に、短い作業時間で大きな効果が得られる「アイスピグ管内洗浄工法」が相次いで採用された。東亜グラウト工業が

管内の汚れや夾雑(きょうざつ)物で送水機能が著しく低下した宮城県内の下水長距離送管の洗浄に、短い作業時間で大きな効果が得られる「アイスピグ管内洗浄工法」が相次いで採用された。東亜グラウト工業が

管に接続する下水庄送管で、下流側の吐き出し口付近には2カ所の伏せ越し部があり、夾雑物が堆積しやすい構造となっている。

管内の汚れや夾雑(きょうざつ)物で送水機能が著しく低下した宮城県内の下水長距離送管の洗浄に、短い作業時間で大きな効果が得られる「アイスピグ管内洗浄工法」が相次いで採用された。東亜グラウト工業が

配管は、整備から約12年がたち、油分を含むスラム(浮上泥土)が付着するなどし、流量が低下していた。上流側の自然流下管からの流入量が多くなると、汚水が貯留槽の水位を上昇させて水位異常の警報がたびたび発

配管は、整備から約12年がたち、油分を含むスラム(浮上泥土)が付着するなどし、流量が低下していた。上流側の自然流下管からの流入量が多くなると、汚水が貯留槽の水位を上昇させて水位異常の警報がたびたび発

せられた。市は、常時運用中の長距離庄送管の洗浄を下水施設の利用者に不便をかけることなく実施するには、高圧洗浄、ピグ玉を使う洗浄など従来の工法が使えないことから、多様な洗浄工法の中からアイスピグ管内洗浄工法を採用。今回の洗浄効果を精査した上で、他の下水長距離庄送管への適用を検討する方針だ。

せられた。市は、常時運用中の長距離庄送管の洗浄を下水施設の利用者に不便をかけることなく実施するには、高圧洗浄、ピグ玉を使う洗浄など従来の工法が使えないことから、多様な洗浄工法の中からアイスピグ管内洗浄工法を採用。今回の洗浄効果を精査した上で、他の下水長距離庄送管への適用を検討する方針だ。

幕柳十王沢の下水庄送管(管径100ミ、延長約900ミ)を対象に実施した。アイスピグ管内洗浄工法は、英アリストル大学で発明された圧力管路洗浄技術。特殊アイスシャーパーでつくるピグ(洗浄のための挿入物)が配管内の汚れをソフトにそぎ落とし、堆積した夾雑物を包み込んで管外に排出する。水を材料とするため管や人体・環境

幕柳十王沢の下水庄送管(管径100ミ、延長約900ミ)を対象に実施した。アイスピグ管内洗浄工法は、英アリストル大学で発明された圧力管路洗浄技術。特殊アイスシャーパーでつくるピグ(洗浄のための挿入物)が配管内の汚れをソフトにそぎ落とし、堆積した夾雑物を包み込んで管外に排出する。水を材料とするため管や人体・環境



登米市での洗浄作業には周辺市町から多数の見学者が訪れた